

大阪市人権行政推進計画～人権ナビゲーション～に基づく
「人権の視点！100！」実行プログラム策定シート

所属名		行政委員会事務局
取 組 方 針	1 基本姿勢	人権尊重と包摂的な社会づくりの実現
	2 具体的取組み の方向性	職員の人権感覚や対応スキルの向上を図り、より多様な住民ニーズに柔軟に対応できる自治体づくりを推進

※日付入力カー

令和7年3月25日

現在

<input checked="" type="checkbox"/> 実施年度	② 担当課名 (担当者名)	③ 電話番号
7 年度	総務部総務課	6208-8572
実行プログラム (人権尊重の視点からの行政運営を推進するための取組み) について		
④ プログラムの名称	職員の人権意識の向上	
⑤ プログラムのねらい	大阪・関西万博開催を契機に、就労・留学など様々な目的での外国人の流入が促進され、地域社会での外国人のさらなる増加が見込まれることから、全ての局職員が研修を通して多文化共生に関する理解を深めることにより、人権意識向上を図る。	
⑥ プログラムの概要 (実施者、対象者、場所、時期、内容など)	実施者：総務課 対象者：所属全職員 場所：局内執務室 時期：4月～3月 内容：外国人の人権課題や多文化共生の重要性について学び、理解を深めることを目的とした研修の実施	
⑦ 行動 (行為) 目標	所属の全職員を対象に研修を実施 (年1回)	
⑧ 期待できる効果	多様な文化や習慣等について正しく理解し、外国人に配慮した行政サービスに向けた人権意識の向上	
⑨ 前年度又は策定時点 において実施中の実行 プログラムの評価を踏 まえて改善させたところ	令和6年度は、テーマに沿った動画視聴に加え意見交換を行い、受講者から高評価であった。また、具体的な事例を取り上げた動画であったことから理解が深まったとの意見があった。 令和7年度についてもテーマに沿った具体的な事例を挙げ、実践的な内容となる研修を実施したい。また、引き続き意見交換の時間を設けるなど、受講者の意見を反映した内容としたい。	

⑩ 実施スケジュール（予定） ※行の追加・削除はご遠慮ください（着色セルの拡大・結合は可）

上半期	4月	プログラムの周知					
	5月						
	6月						
	7月	研修資料の収集					
	8月	研修資料の収集					
	9月	研修実施の企画					
下半期	10月	研修の実施					
	11月	受講者アンケートのとりまとめ及び振り返りの共有					
	12月						
	1月						
	2月	次年度研修概要の企画検討					
	3月	次年度研修企画の決定					
⑪ 実施により強化できる「人権の視点！100！」の項目 ※プルダウン選択	伝える	聴く・知る	備える	支える	つながる	務める	
	(情報公開・広報)	(広聴)	(環境整備)	(行政サービス)	(協働)	(事業者としての責任)	
			○				
⑫ 上記の項目の強化につながると考える改善や工夫	外国人が抱える人権課題を知り、理解を深めることは、互いに人権を尊重する意識を高めることにつながり、必要な配慮について学ぶことで、適切に接することができるようになることから、「備える（ソフト面）」の強化につながるものとする。						
⑬ その他（所属の業務実態や特性にあわせて独自の工夫を行っているところなど）							